

令和5年度（2023年度）

管理事業名	生活衛生事業				総合計画 の体系	大綱 3 福祉・健康				
						政策 4 健康・医療のまちづくり				
						施策 2 健康で安全な生活の確保				
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	4	衛生費	(項)	1	保健衛生費	(目)	16	生活衛生費
部局名	健康医療部	予算執行 所属		衛生管理課						
事業の目的と概要										
【目的】食品等事業者、生活衛生関係営業施設、専用水道等施設の衛生管理に係る指導・助言を行うことで、市民が安全で健康な生活を確保することを目的としている。										
【概要】生活衛生事業は、食品衛生、環境衛生に関する事業										
食品衛生は、飲食店などの営業許可、立入検査による衛生管理指導、食品安全対策・食品衛生教育活動を行う。										
環境衛生は、理・美容所、クリーニング所、旅館、公衆浴場、専用水道など確認・許可、立入検査による衛生管理指導を行う。										

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指 標 の 定 義
衛生検査実施件数	件	243	525	451	食品・環境衛生検査件数
施設への立入件数	件	1,379	1,615	1,556	食品・環境衛生施設への立入件数

II 活動実績・成果

【成果指標1】衛生検査実施件数 ・実施件数451件（内訳：食品衛生331件 環境衛生120件） 前年度比74件減（内訳：食品衛生101件減 環境衛生27件増） ・令和4年度と比較して、令和5年度は食品関連施設への立入検査数が減少したため、それに伴う衛生検査実施件数も減少した。 ・食品衛生・環境衛生施設に係る衛生検査の実施により、開設者等に対し食品衛生・環境衛生に係る知識の普及に努めている。		
【成果指標2】施設への立入件数 ・実施件数1,556件（内訳：食品衛生1,327件 環境衛生229件） 前年度比59件減（内訳：食品衛生108件減 環境衛生49件増） ・食品衛生監視指導計画の重点監視施設に集中的に立ち入りを行ったため1件当たりに要した時間が増え、全体としての立入件数は減少した。 ・各施設への立入検査において不適事項がある施設への指導・助言により、施設の適正な衛生管理の確保に努めている。		

III 課題と今後の取組

令和5年5月から、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、社会活動が活性化したことにより、食品衛生・環境衛生に関する苦情・事故が増加し、今後もこの傾向が続くと予想される。 そのため、食品衛生・環境衛生に係る衛生検査や施設の立入検査を効率的に行い、施設の適正な衛生管理の確保のため事業者等にわかりやすくて確かな指導・助言を行う必要がある。 また、集団食中毒やレジオネラ症患者発生等の事故対応に係る検査費用の確保が必要となる。		
--	--	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A
流動資産				流動負債	7,974	7,022	△952
現金預金	-	-	-	地方債	-	-	-
未収金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	7,974	7,022	△952
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
固定資産				固定負債	71,971	68,908	△3,063
有形固定資産	-	-	-	地方債	-	-	-
土地	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	退職手当引当金	71,971	68,908	△3,063
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	負債の部合計	79,946	75,930	△4,016
インフラ資産	-	-	-	純資産	△79,946	△75,930	4,016
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	-	-	-	負債及び純資産の部 合計	-	-	-

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	12,661	11,129	10,744	△385
国庫支出金（経常費用充当）	-	-	-	-
府支出金（経常費用充当）	199	417	542	124
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	7	22	38	15
経常収入 小計 (a)	12,867	11,569	11,324	△245
経常費用				
給与関係費	90,676	97,057	96,767	△291
物件費	8,192	13,226	14,380	1,154
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	108	133	97	△36
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	5,824	7,974	7,022	△952
退職手当引当金繰入額	21,979	16,678	490	△16,188
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計 (b)	126,779	135,068	118,755	△16,313
経常収支差額 (a)-(b)=(c)	△113,912	△123,499	△107,431	16,068
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計 (d)	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計 (e)	-	-	-	-
特別収支差額 (d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額 (g)	-	-	-	-
当期収支差額 (c)+(f)+(g)	△113,912	△123,499	△107,431	16,068
一般財源充当額	96,009	111,045	111,447	402
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△17,903	△12,455	4,016	16,470

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	12,867	11,569	11,324	△245
行政サービス活動支出	108,876	122,614	122,771	157
行政サービス活動収支差額	△96,009	△111,045	△111,447	△402
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△96,009	△111,045	△111,447	△402
一般財源充当額	96,009	111,045	111,447	402
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【PL】 使用料及び 手数料	食品営業許可・開設等に係る手数料 申請件数の減少による減
【PL】 物件費	食品・環境検査手数料 集団食中毒やレジオネラ症患者発生等の事故案件に係る検査件数の増加による増

単位当たりのコスト分析（「経常費用 小計(b)」÷「実績」）

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市民1人	コスト 335 円	354 円	311 円
	実績 378,781 人	381,238 人	382,336 人
	コスト 円	円	円
	実績		

分析内容	令和6年3月31日現在の吹田市人口で算出し、市民1人当たり311円のコストがかかっている。
------	---

人にかかるコストの内訳

	給与関係費 等(千円)	うち時間外手 当等(千円)	月平均従事 人数(人)
常勤・再任用	92,300	1,740	11.42
会計年度任用等	11,978		
特別職非常勤	-		
合計	104,278		

分析指標

分析指標	年度	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		10.0	8.2	9.0	0.8
一般財源充当比率		88.2	90.6	90.8	0.2